

令和 5 年度 事業計画書

事業局課	資源循環局	業務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	9-1-3 1
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費	<input checked="" type="checkbox"/> その他	3	目	枝番号	1	前年度事業名称
歳出予算科目	一般会計	9	款	1	項		事務所等運営費
事業名称	事務所等運営費			政策番号	19	政策指標	1
						施策番号	99
						施策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	393,521			7,567		385,954
補助事業						0
単独事業						0
令和4年度	331,381			7,547		323,834
増△減	62,140	0	0	20	0	62,120

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 事業費	331,015	321,458	326,179	393,521	393,521	393,521
算 市債+一般財源	322,835	313,303	318,032	385,954	385,954	385,954
決 事業費	331,489	319,159	337,493			
算 市債+一般財源	327,800	314,967	333,515			

事業概要	横浜市におけるごみの収集及び分別啓発の拠点となる施設の管理運営を行い、ごみと資源物の収集作業を支え、3R夢プランの推進と清潔な市民生活の実現への寄与を目指します。							
事業開始年度	大正7年							
根拠法令・方針決裁等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 H22年7月方針決裁							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	横浜市におけるごみの収集及び分別啓発の拠点となる資源循環局事務所（各区1か所）や利用廃止施設等の設備維持管理経費、事務所事務経費及び会計年度任用職員関係経費を執行し、円滑な事務所運営及び利用廃止施設の維持管理を行うことを目的とします。 ※平成26年度よりリサイクル施設整理事業を本事業に統合しました。平成22年7月の経営会議にて、横浜市リサイクル施設（4館）を廃止・休止する方針が決裁され、利用廃止後の施設の維持管理については本事業で行うこととしています。							
根拠・データ等	ごみと資源の収集量（左：燃やすごみ、中：缶・びん・ペットボトル、右：プラスチック製容器包装）[t] H29：548,497.63、54,554.62、51,280.20 H30：541,798.77、53,934.32、51,335.11 R01：551,893.76、53,754.97、52,092.19 R02：566,581.79、57,964.54、54,757.31 R03：547,046.95、56,973.13、53,969.93							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
施設機能の維持	単位	目標	実施	実施	実施	実施	実施	実施
	-	実績	達成	達成				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 大正7年度：事業開始（各戸に備えられたごみ箱から収集） 昭和35年度：ごみ箱を無くして設置した集積場所から収集する定時制収集制度を一部試験実施（昭和45年に全市実施） 平成7年度：泉事務所開設 平成13年度：青葉事務所開設 平成17年度：港北事務所移転 平成18年度：金沢事務所移転 平成22年度：リサイクルプラザ・リサイクルコミュニティセンター廃止 令和4年度：港南事務所移転 							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 繁忙等対策事業		13,518	15,077	▲ 1,559
② 事務所等運営事業		380,003	316,304	63,699	光熱水費の高騰による増
	細事業合計	393,521	331,381	62,140	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	運営
	澤田 亮仁	田中 まさみ	大久保 正雄

令和 5 年度 事業計画書

事業局課	資源循環局	業務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	9-1-3
事業区分	■ 施設等整備費 <input type="checkbox"/> その他		3	目	枝番号	2
歳出予算科目	一般会計	9	款	1	項	事務所等整備補修費
事業名称	事務所等整備補修費			政策番号	19	政策指標
					1	施策番号
					99	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	48,217			22,000		26,217
補助事業						0
単独事業						0
令和4年度	48,217	0	0	22,000	0	26,217
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度
予算 事業費	45,304	45,304	42,824
市債+一般財源	23,304	23,304	20,824
決算 事業費	40,710	38,657	35,490
市債+一般財源	18,710	16,657	13,490

令和6年度	令和7年度	令和8年度
48,217	48,217	48,217
26,217	26,217	26,217

事業概要	横浜市におけるごみの収集及び分別啓発の拠点となる収集事務所等の劣化状況を調査し、その結果に基づき、必要な工事を実施します。							
事業開始年度	平成15年度							
根拠法令・方針決裁等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、横浜市資源循環局事務所処務規程							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	経年劣化の激しい収集事務所等の補修工事を行い、機能維持及び円滑な事業運営を図ることを目的とします。また、施設の長寿命化や不要となった施設の解体等を進めることで、施設の規模及び配置の適正化を図ります。							
根拠・データ等	ごみと資源の収集量 (左：燃やすごみ、中：缶・びん・ペットボトル、右：プラスチック製容器包装) [t] H29：548,497.63、54,554.62、51,280.20 H30：541,798.77、53,934.32、51,335.11 R01：551,893.76、53,754.97、52,092.19 R02：566,581.79、57,964.54、54,757.31 R03：547,046.95、56,973.13、53,969.93							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
施設機能の維持	単位	目標	実施	実施	実施	実施	実施	実施
	—	実績	達成	達成				
事業スケジュール	令和3年度：金沢事務所屋上防水改修工事、港北事務所外壁・内壁改修工事及び躯体の点検、北部事務所受電用引込ケーブル更新工事、都筑事務所空調設備更新工事 令和4年度：金沢事務所玄関及び脱靴室引戸の改修工事、磯子職員住宅外壁保全工事、戸塚事務所衛生設備改修工事、緑事務所衛生設備改修工事、鶴見事務所衛生設備改修工事 令和5年度：鶴見事務所等低濃度PCBコンデンサ更新工事、鶴見事務所衛生設備改修工事、港北事務所空調設備更新工事、緑事務所等遮断器更新工事、泉事務所給湯設備更新工事、泉事務所給水設備更新工事、南事務所泡消火設備更新工事							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	事務所等整備補修費	48,217	48,217	0
	細事業合計	48,217	48,217	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	運営	係
	澤田 亮仁	田中 まさみ	大久保 正雄	